

● 地域経済活性化特別枠

草の根技術協力（地域経済活性化特別枠）事業概要

I. 提案事業の概要	
1. 国名	ベトナム
2. 事業名	ベトナム・ハノイにおける即戦力IT人材育成のための教育環境強化事業
3. 事業の背景と必要性	世界的なIT需要の高まりを受け、ベトナムにおいては国策としてIT産業育成に取り組んでいるが、教育機関による技術者育成ノウハウの蓄積が少なく、即戦力となるIT技術者数は不足している。この状況を改善すべく、即戦力IT技術者の育成カリキュラムと教材、そのための教育体制の樹立が期待されている。
4. プロジェクト目標	即戦力、且つ、長期的に活躍可能なIT技術者が育成される教育環境が構築される
5. 対象地域	ベトナム・ハノイ市近郊（ホアラックハイテクパーク内教育機関）
6. 受益者層 (人数規模)	指導者育成：10名、IT技術者：80名、若年層：50名
7. 活動及び期待されるアウトプット	<p><アウトプット></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 持続的教育体制の構築 2. 教育カリキュラム、教材が開発される 3. 指導者が育成される 4. 即戦力IT技術者が輩出される <p><活動></p> <p>1-1：業務従事者を派遣し、課題のとりまとめ、現地ワークグループ設立とその運用指導 1-2：業務従事者を派遣し、教育体制継続のための活動</p> <p>2-1：業務従事者を派遣し、即戦力IT技術者指導カリキュラムの開発 2-2：業務従事者を派遣し、若年層指導カリキュラムの開発</p> <p>3-1：業務従事者を派遣し、現地での指導者育成研修の実施 3-2：札幌での指導者育成研修の実施、教育現場視察の実施 3-3：札幌の教育機関・民間企業から業務従事者を派遣し、技術セミナーの実施</p> <p>4-1：業務従事者を派遣し、即戦力IT技術者研修の実施 4-2：現地指導員研修受講者による即戦力IT技術者研修の実施 4-3：業務従事者を派遣し、若年層研修の実施 4-4：現地指導員研修受講者による若年層研修の実施</p>
8. 実施期間	2014年2月から2017年1月
9. 事業費概算額	59,581千円
10. 事業の実施体制	日本側実施体制：札幌ITフロント内に実行委員会を設置し、専門家派遣ならびにワークグループを構成 ベトナム側実施体制：カウンターパートであるVINASAを中心としたワークグループを構成
II. 応募団体の概要	
1. 団体名 (提案自治体)	特定非営利活動法人 札幌ITフロント (北海道札幌市)
2. 対象国との関係、協力実績	【札幌ITフロントによる研修員受入実績】 2007年度：南西アジア地域IT人材育成研修 2008、2009、2010年度：南西アジア・大洋州地域 IT人材育成コース研修 2011、2012年度：公的機関におけるIT技術トレーナー研修